

Game Report

開催場所：鹿屋体育大学

試合区分：第 23 回全九州大学バスケットボールリーグ戦 女子 1 部

試合期日：2016 年 9 月 25 日 (日)

試合時間：9:00～

主審：石嶺 良方

副審：原田 拓朗

鹿屋体育大学	○ 49	21	—1st—	12	● 43	福岡大学
		7	—2nd—	12		
		9	—3rd—	15		
		12	—4th—	4		

第 1 ピリオド

鹿体大 #3 大串のバスケットカウントでスタートした第 1 ピリオド。鹿体大は #3 1 西村の連続ポイントで流れを掴みにかかる。対する福岡大は #4 1 野口のバスケットカウント、#5 1 中野の 3 P シュートで応戦する。中盤、鹿体大 #7 原のシュートが決まったところで、福岡大が前半一回目のタイムアウトを請求。タイムアウト後、流れを掴みたい福岡大だったが、鹿体大 #3 大串が攻守で存在感を見せも 21-12、鹿体大 9 点リードで第 1 ピリオドを終える。

第 2 ピリオド

第 2 ピリオド、福岡大は #5 1 中野の連続 3 P で 20-21 とし、1 点差に迫る。対する鹿体大は開始 4 分間得点が決まらず、中盤まで得点が伸びない。しかし第 2 ピリオド残り 4 分台、鹿体大は #8 中山のバスケットカウント、#3 大串のシュートで徐々に得点を重ねていく。残り 3:32、福岡大が前半 2 回目のタイムアウトを請求。タイムアウト後、#5 1 中野のシュートで流れを変えようとするも、鹿体大のインサイドプレイが上回り、28-24 と鹿体大が 4 点リードし、前半終了。

第 3 ピリオド

福岡大 #2 6 半田のシュートでスタートした第 3 ピリオド。鹿体大は #3 大串がインサイドで体を張ったプレイをみせ、ファウルをもらい確実にフリースローを決めてくる。鹿体大がこのままリードを広げるかに思われたが、残り 6:45、福岡大 #2 6 半田のバスケットカウントから流れが一気に変わる。福岡大 #2 8 藤井のパスに #5 1 中野が合わせるプレイが連続で決まり、遂に逆転に成功する。対する鹿体大も #3 大串を中心に攻めていく。両チーム得点を重ねていき、39-37、連携プレイがうまくはまった福岡大が 2 点のリードで第 3 ピリオドを終える。

第 4 ピリオド

第 4 ピリオド開始早々、鹿体大は #8 中山の 3 P シュートで逆転に成功する。その後も鹿体大は #3 4 城間の力強いドライブ、#3 大串のバスケットカウントでリードを広げていく。ここまで得点のない福岡大は、残り 6:09、後半 3 回目のタイムアウトを請求。タイムアウト後、福岡大は #3 9 野口が意地のシュートを決めるも、最後はリバウンドで競り勝った鹿体大が 49-43 で勝利し、5 勝目を手にした。